

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス サンフラワー立川		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 22日		～ 令和8年 3月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26名	(回答者数) 24名
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 22日		～ 令和8年 2月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員一人ひとりが支援に対して積極的で、チーム間の連携がよく取れている。	普段の業務開始前と業務後の全員参加のミーティングで、職員間の情報共有は必ず行っている。	今後は社内、社外研修を積極的に取り入れて、一人ひとりが知識を深めて現場に落とし込んでいける様にしていく。
2	子供達の障害特性をスタッフ皆が理解して、現場で活かされている。	ベテラン職員が経験の浅い職員に対して積極的にアドバイスをしてくれている。また、毎日のミーティング記録に細かく利用者の様子を書き込んでいるので、その日休んだ職員が後日記録を見る事で情報共有となっている。	障害特性の更なる理解と現場への活用という意味でも、研修や連絡会という名前の付く集まりに様々な職員を派遣していくつもりだ。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現場での支援内容や積極的な姿勢には何もいう事は無いが、基本的な様々なマニュアルや計画書の備えが弱い。	現場関連に時間を費やす時間が長く、事務作業に割ける割合がどうしても少ない。	社員間での業務の割り振りがアンバランスにならない様に、お互い助け合ってこなしていく。その上で決められた時間内に効率良く事務作業を進めていく。
2	職員と利用者の関係性は良好だが、それ故に時々お互いの距離感が近くなり過ぎる事も見受けられる。	職員が利用者目線で一緒に楽しく遊んでいるのは良い事だが、距離の近さを俯瞰して見られない事が大きな要因かも知れない。	普段利用者に、距離が近いよ、ベタベタしないよ等の声掛けをしているが、私達職員自身も自らの課題として距離感を意識していく。
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 児童デイサービスサンフラワー立川

公表日 令和8年 3月 25日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	75%	25%		まだまだ配慮が適切になされる施設になるし、していかなくてはならない。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	88%	12%	・以前よりもかなり綺麗になった。 ・個室やベッドの対応が出来ていて良い。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%		個室が多く、環境が整っている。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	63%	37%		・振り返りは毎回行うが、目標設定は無い。 ・以前よりはるかに職員の業務改善への意識は高まっている。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	63%	37%		送迎時に聞く保護者等の意向しかが分からない。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		全体ではないが、個人で話す機会がある。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	25%	75%		いずれ行うべき。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	25%	75%		・参加した事が無い。 ・スタッフ全員が個々の利用者さんに対して同じ支援が行える様な工夫が必要。 ・まだまだ足りない。
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	63%	37%		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	88%	12%		
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	75%	25%		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	75%	25%		まだまだ出来ていない。基本中の基本なので、しっかり行うべき。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	63%	37%		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	63%	37%		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	63%	37%		チームでは行っていない。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%			

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	88%	12%		子供の年齢に合わせて更新しているのかわからない。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%		業務前にミーティングがある。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%		業務後、ミーティングで1日の事を共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	63%	37%		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	63%	37%		地域交流や余暇の提供については行っていない。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	100%			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	88%	12%		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	63%	37%		しっかり整っているとは言い難い。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	88%	12%		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	63%	37%		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	50%	50%		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	50%	50%		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	50%	50%	市の図書館や近くの公園などで交流する機会がある。	あまり無いように感じる。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	50%	50%	市や特別支援学校の放課後等デイサービスの連絡会には欠かさず参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%		子供を帰りにお家にする際、1日の事を親御さんに報告している。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	37%	63%		そこまで手が回らず行っていないのが現状。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	88%	12%		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	88%	12%	個別支援計画を書いて頂いている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	63%	37%		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	63%	37%	帰りの報告や面談がある。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	37%	63%		必要性を感じない。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	88%	12%		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	37%	63%		・あまり見た事が無い。 ・発信は必要だし行っているが、SNS等の運用は利用者さんとスタッフの個人情報保護の観点からすべきではない。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	25%	75%		理想ではあるが、現実的に不可能。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	50%	50%		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	63%	37%	避難用具が有る。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	88%	12%		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	75%	25%		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	75%	25%		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	50%	50%		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%		毎回ミーティングで共有して、次の対策を考えている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%			しているが、まだ足りていない。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	50%	50%			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童デイサービスサンフラワー立川

公表日 令和8年 3月 24日

利用児童数 27名

回収数 24名分

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	92%			8%		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	92%	4%		4%		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	96%			4%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	96%			4%		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	96%			4%		...
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	79%			21%		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	84%	8%		8%		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	84%	4%		12%		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	88%	4%		8%		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	88%			12%	・様々なプログラムが有り、子どもがとても喜んでいる。	・これまで以上に工夫を重ねていきたい。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	25%	4%	17%	54%	・コロナ後にこの様な活動が減ったのは仕方がない。・いつも優しく見守ってくれて安心出来る。・公園によく連れて行ってきて、そこで一緒に遊んでいるかも知れない。	・公園で地域の児童連と一緒に遊ぶ事もあるので、もっと発信していこうと思う。・変わらぬ支援を行っていく。・一緒に遊ぶ事もあるので、お伝えしようと思う。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 未記入1名	88%	4%		4%	・スタッフ皆がとても丁寧にしてくれる。	・変わらぬ支援を行っていく。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 未記入1名	33%		33%	30%		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%				・いつも丁寧に活動状況を報告頂いており、本人の成長を促してくれている。・申し送りの際に、その様子を詳しく伝えてくれる。	・変わらず申し送りを丁寧にやっていく。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 未記入1名	67%	12%		17%	・面談は頻繁でなくていいので、定期的に行って欲しい。・送迎時や連絡帳等で知らせてくれている。	・モニタリングの際に面談に来れる親御さんには必ず来て頂く。・より丁寧に知らせしていく。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	92%			8%		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 未記入1名	21%	9%	33%	33%	・こちらもコロナ後で仕方ないと、開催しても、忙しくて出席が出来ない保護者も多いと思う。	・そもそも父母会開催が必要かを判断して、必要であれば最善の方法で開きたい。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	83%			17%			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	96%			4%	・連絡帳の記入欄がかなりの量と内容で口頭でも丁寧に様子を知らせて貰っているのが、簡素化しても良いと思う。	・簡素化して利用者対応に時間を使えると考えれば、その方が良いかも知れない。前向きに検討してみる。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	46%	4%	13%	37%	・お知らせは有るが、写真が載っているお便り等が無い。SNSも無い。	個人情報保護の観点から、写真は載せず、SNSも行う予定は無い。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	88%	4%		8%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	57%	4%	4%	35%	・マニュアルが有る事は聞いているが、想定した訓練が行われているかは分からない。	・マニュアルの周知と訓練を確実に行う。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	57%		8%	35%	・年に一度でも実施して貰いたい。 ・避難訓練助かっています。	・これまでと変わらずマニュアルに定められた通りに行う。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	75%			25%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	88%			12%		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%				・長年の信頼関係が築けているので、安心して楽しく通所している。	・安心感が常に感じられる活動を意識していく。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	96%			4%	・スタッフが優しく接してくれるので、本人が週1回の通所をとても楽しみにしている。・とても楽しみにしている。・毎回楽しみにしている。	・変わらぬ支援を続けていく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	96%	4%			・帰りの到着時間が多少早いので、もう少し遅くなるとうれしい。・大変満足している。	・可能な範囲で多少ゆっくり到着する様に調整する。